

恵庭市人権擁護委員の推薦同意など議案17件を可決

◆ 令和7年 第2回定例会を終える ◆

令和7年恵庭市議会第2回定例会は、6月9日から6月27日までの19日間の会期で開催されました。

今議会では、本年度の補正予算及び人権擁護委員候補者の推薦の同意をはじめ、条例改正など、議案17件が提案され、原案通り可決（同意）されました。

一般質問は、6月12日・13日・16日、17日の4日間に、15名の議員が質問を行いました。

今議会に市民の皆様から1件の請願書と4件の陳情書が提出され、前定例会での継続審査を含め6件すべてが委員会付託及び継続審査となりました。

また、議員から提出された3件の意見書は、本会議で可決され、衆・参両院議長、内閣総理大臣及び各大臣に送付しております。

◆ 一般会計補正予算の主な内容

科目(款)	補正額(千円)	内 訳 (概要)
総務費	548,164	DX推進事業費、島松地区複合施設整備事業費、一般事務費、新市街地整備事業費ほか
民生費	49,700	自立支援事務費、生活保護適正実施推進事業費ほか
衛生費	150,922	スポーツ振興基金積立金、島松水泳プール新設事業費
農林水産業費	57,873	農業振興基金積立金、農業振興対策事業費
商工費	48,443	中小企業振興対策事業費、工業振興費
消防費	5,452	全国瞬時警報システム受信機更新整備事業費
教育費	△48,243	高等学校等入学準備金基金積立金、恵明中学校校舎・講堂トイレ改修事業費ほか
計	812,311	

議決した議案

補正予算

◆ 一般会計(第2号・第3号)

総務費の一般事務費(総務課)では、損害賠償請求事件に係る訴訟代理人委託による増額、交通安全対策推進事業費では自転車安全対策推進事業補助金の増額、民生費では、生活保護ケースワーク支援サービス導入費用の増額、農林水産業費の農業振興対策事業費では、麦・大豆生産技術向上事業の実施による増額、衛生費の島松水泳プール新設事業費では、設計変更による増額、商工費の工業振興費では、新工業団地に係る半導体関連企業立地動向調査の実施に係る増額など、上表のとおり8億1231万1千円の補正となりました。

(2号全云一致・3号賛成多数)

◆ 下水道事業会計補正予算(第1号)

令和7年1月に埼玉県八潮市

で発生した下水道管路の破損に起因すると考えられる道路陥没事故を受け、下水道全国特別重点調査として国土交通省からの要請に基づき調査を実施したものです。収益的支出の管渠費の財源とし企業債2千万円を借り入れ補正したものです。

(1号 全云一致)

◆ 令和7年度恵庭市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)

西島松・南島松地区用地取得事業費では、西島松・南島松地区市街地整備に係る用地取得事業の実施により、補正額の合計9798万6千円を増額したものです。

(1号 賛成多数)

表彰

◆ 恵庭市功労者の表彰について

小野瀬 一記氏「地方自治」
(同意 全云一致)

人事

◆ 人権擁護委員候補者の推薦の同意について

報告

▼令和6年度恵庭市一般会計予算の繰越明許費について
島松水泳プール新設事業費や恵庭小学校エレベーター新設事業費など12事業14億4447万5千円を令和7年度に繰越したものです。

▼令和6年度恵庭市下水道事業会計予算の繰越について
公共下水道事業の建設改良費における3件の事業、1億7416万8千円を令和7年度に繰越したものです。
(以上2件 全会一致)

陳情・請願

継続 3件

▼文化資産の保存と展示の推進を求める陳情
▼泊原発再稼働に対して慎重な判断を求める意見書の提出を求める陳情書
▼(令和6年)選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書
更に審査の必要があるため継続審査となりました。

北海道公立学校情報機器整備共同調達会議にて選定された事業者との随意契約

▼市道の認定について

令和7年4月に都市計画法に基づき開発行為の許可を受けた「恵み野里美地区」の開発行為区域内道路であり、道路管理者の恵庭市に道路施設が帰属される見込みであることから道路予定区域として取り扱うため新規認定を行ったものです。

▼財産の取得について

・物件の表示
図書館システム更新事業
・契約金額
3396万7千241円
・契約の相手方
北海道市町村備荒資金組合
組合長 棚野 孝夫

・取得の目的

市立図書館及び学校図書館システム関連機器の更新
・契約の方法
随意契約

▼和解及び損害賠償額の決定について

市道中5線で除雪作業中の「直営除雪ドーザ」が道路沿に設置された灌漑用水施設に接触し、当該施設を破損させたもので、和解及び損害賠償額が決定したものです。
損害賠償額 77万6千600円
(以上5件 全会一致)

者による施設の管理を行わせることができるよう、指定管理者制度を導入するための改正、その他所要の改正を行ったものです。
(以上6件 全会一致)

その他の議案

▼財産の取得について

・物件の表示
えにわコミュニティバス2台
・契約金額
5260万7千380円
・契約の相手方
北海道市町村備荒資金組合
組合長 棚野 孝夫

・取得の目的

えにわコミュニティバスの運行
・契約の方法
随意契約

▼財産の取得について

・物件の表示
教育用端末更新整備事業情報機器一式
・契約金額
2億3115万7000円
・契約の相手方
東日本電信電話株式会社
執行役員 北海道事業部長
島津 泰

・取得の目的

市内小中学校における学習用コンピュータの更新・整備
・契約の方法

▼恵庭市水道事業給水条例の一部改正について

能登半島地震において給水装置の工事業者の確保が困難な状況となり復旧が長期化したことを踏まえた「供給規定等の改正に関する国からの技術的助言の通知」及び「水道整備・管理行政の機能強化や職員数の減少により困難となっている、布設工事監督者や水道技術管理者の確保を目的とした水道法施行令等の改正」に伴い、条例改正を行ったものです。

▼恵庭市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

選挙の執行経費等の基準額を定めている「国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律」が改正されたことに伴い、本市の選挙長等の報酬の額について法律に準じて改めた条例改正です。

▼恵庭市営住宅条例の一部改正について

市営住宅等について指定管理

小林 妙子氏(新任)
齊藤 美紀子氏(新任)
任命については、市町村長が適任と考える候補者について、議会の同意を得て法務大臣に推薦し、これを受けて法務大臣が任命することになっており、今議会で提案され推薦に同意したものです。任期は3年間です。
(同意 全会一致)

条例

▼恵庭市税条例の一部改正について

令和7年度税制改正による地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行ったものです。

▼恵庭市控除対象特定非営利活動法人等を定める条例の一部改正について

恵庭市控除対象特定非営利活動法人等を定める条例に基づき控除対象特定非営利活動法人として指定を受けている法人より、指定の有効期間の更新の申出があり、その内容を審査したところ指定基準に適合したことから同条例の一部について所要の改正を行ったものです。

▼恵庭市高齢者・障がい者等の移動等の円滑化の促進に係る特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正について

「高齢者、障害者等の移動等

委員会付託 3件

- ▼18歳までの医療費の無料化を求める請願
 - ▼「安全安心な医療・介護制度の提供を求める意見書」の提出を求める陳情
 - ▼高等教育の学費軽減・奨学金返済の負担軽減を求める意見書の提出を求める陳情
- それぞれ担当する常任委員会に付託となり、閉会中の審議となりました。

意見書

可決 3件

- ▼2026年度地方財政の充実・強化に関する意見書
 - ▼地方消費者行政に対する恒久的な財源確保を求める意見書
 - ▼ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書
- (以上3件 全会一致)

議案等審議結果

※この表は賛否が分かれた案件のみ掲載しています。

議決年月日	議員名等 議案名等	議決結果	翡翠会		諸派		翡翠会		民主・春風の会		歩む会		翡翠会		公明党								
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
			川原光男	武藤光一	三上まどか	矢野浩章	吉永孝之	早坂政芳	小林卓矢	太田実保	石井美季	宮前利徳	前田孝雄	澁谷敏明	柏野大介	新岡知恵	市川慎二	小橋洋一	川股文子	長谷文子	松島緑	生本富士代	野沢宏紀
6/27	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書(委員会では継続審査)	継続審査を承認	議	/	継	継	継	継	/	/	継	継	継	/	/	/	継	継	継	継	継	継	
	令和7年度恵庭市一般会計補正予算(第3号)	可決	議	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和7年度恵庭市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)	可決	議	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

凡例：議……議長 ○……賛成 ×……反対 継……継続審査に賛成 /……継続審査に反対

令和6年度 政務活動費の収支報告

議員の調査研究活動に資する経費として、各会派に対し議員1人当たり年額15万円に所属議員数を乗じた額を政務活動費として交付しています。各会派から支出した領収書等の証拠書類と併せて、令和6年度の収支報告書が議長に提出されましたのでお知らせいたします。

(単位：円) / (令和7年3月31日現在)

会派名(人数)	交付額	執行額							返還額	備考
		調査研究費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	計		
自民党議員団翡翠会(12人)	1,800,000	0	687,116	0	0	744,981		1,432,097	367,903	
公明党議員団(3人)	450,000	45,550	163,861	0	0	0	0	209,411	240,589	
市民と歩む会(2人)	300,000	0	0	0	0	464,646	2,175	300,000	0	※実際の所要額 466,821
民主・春風の会(2人)	300,000	30,000	88,480	0	0	178,244	0	296,724	3,276	
日本共産党議員団(1人)	150,000	15,000	41,740	0	0	0	0	56,740	93,260	
子どもの未来を守る会(1人)	150,000	0	0	0	0	0	0	0	150,000	
計 議員数(21人)	3,150,000	90,550	981,197	0	0	1,387,871	2,175	2,294,972	855,028	

※ 領収書等の詳細は市議会ホームページで、ご覧になれます。



ニュージーランド ティマル市から高校生3名と市長ご夫妻が来惠されました。

平成20年2月に、本市と姉妹都市締結したニュージーランド・ティマル市から、恵庭ニュージーランド協会などで行う青少年国際交流委員会の青少年国際交流派遣事業のため、高校生3名が来惠されました。

随行者として来惠されたティマル市のナイジェル・ポーウェン市長とジェーン夫人が本市議会を表敬され、ナイジェル・ポーウェン市長からは、第2回定例会の最終日の開会前に議場でスピーチを頂き、本市議会からは、国際交流議員連盟より、ご夫妻にグラスと風呂敷を記念品として贈呈しました。

